

# 令和2年度『恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク魅力活用事業』 申請事業一覧表（第3次募集後）

## 【ジオサイト等保護・保全事業】

番号	団体名	事業名	(事業費総額) 補助申請額	事業の概要
1	まちづくり・むろこの会 【第1次申請】	村岡山里山公園化プロジェクト	(333,000) 320,000	ジオサイトである村岡山等の景観整備と登山道整備、登山口案内看板の設置等の各種整備を進めるとともに、広報誌の発行や村岡町マップの販売を通じて、魅力ある村岡山を市内外にPRする活動を行うことにより、多くの方に村岡山や村岡山城跡に対する関心と愛着を持ってもらえる取組み。
2	遅羽町住民協議会 【第1次申請】	バンビラインハイキングコース保全整備事業	(110,000) 100,000	カタクリの植生場所でもあり、素晴らしい自然と景観が楽しめるバンビラインの保全活動に取り組み、子どもから高齢者まで幅広い人々が安心・安全にハイキングでき、また草花等を楽しめるハイキングコースづくりに取り組む。
3	壇ヶ城会 【第3次申請】	壇ヶ城登山道拡幅工事	(481,800) 481,800	中世末の山城である壇ヶ城及び堀名銀山に至る登山道は、狭くて転落の恐れもあることから、登山道の拡幅を行い、来訪者の安全確保を図る。登山道を整備した後は、この登山道を活用した、郷土の歴史・文化を継承する視察研修や学習会を計画する。

計 901,800 円

## 【ジオパーク体験プログラム事業】

番号	団体名	事業名	(事業費総額) 補助申請額	事業の概要
4	むろこ女性の会 赤とんぼクラブ 【第1次申請】	勝山の宝【赤とんぼ】をもっと知ろう	(130,000) 130,000	赤とんぼが飛ぶ勝山の原風景に興味・関心を持ってもらうことを目的に、小学生や園児に対して、赤とんぼ羽化をはじめとした様々な観察会や卵採取などの体験、また赤とんぼ看板作り等の保全授業を行う。
5	沢山会 【第1次申請】	ジオパーク農業体験実施事業 (市民ふれあい農園)	(230,000) 200,000	休耕田を活用した、地域の子供達を対象の農業体験学習や自分たちでつくった作物を使っての料理教室、農地の保護保全事業、地元農家との世代間交流等を通じて地域への愛着心の醸成を図る。
6	NPO 法人 まちづくりのむきの会 【第1次申請】	気候風土に合った作物収穫体験活動	(180,000) 170,000	地域の子供に野向町の気候風土に合った作物の収穫体験や地域資源の保全活動を体験を通じて作物とジオとの関係を学習する。さらに、情報発信機器を整備し、活動内容や作物の成長記録などの保存と学習の定着を図る。また、新たに市外・県外から農業体験者の受入を行い交流を促進する。これらの様々な活動について積極的な発信を行い、地域住民自らが野向町の素晴らしさ気付くこと更なる地域の活性化に繋げていく。
7	平泉寺町まちづくり推進協議会 【第3次申請】	白山平泉寺参道燈明プロジェクトⅩとフォトコンテスト	(229,000) 200,000	大晦日の深夜に静寂と雪に包まれたホワイトゾーンとなる平泉寺白山神社を竹で作製した燈明 250 基で浮かびあがらせ、来訪者にその様子を写真撮影していただく。その写真でフォトコンテストと展示会を行い、より多くの方に平泉寺白山神社に興味をもっていただく。

計 700,000 円

## 【ジオツーリズム実施事業】

発表番号	団体名	事業名	(事業費総額) 補助申請額	事業の概要
8	谷はやし込み保存会 【第1次申請】	谷はやし込み行列 (伝統芸能文化支援：行列とお面さん雪像作り)	(280,000) 200,000	谷地区で古くから行われていた「谷はやし込み行列」「谷のお面さん」は昭和 47 年を最後に過疎化等の理由から途絶えていたが、平成 12 年に復活した。大学生ボランティア等次世代を担う人材の協力を得てイベントを実施する。
9	特定非営利活動法人 せいきコミュニティスポーツクラブ 【第1次申請】	ジオ大地の鼓動を感じる勝山をノルディック・ウォークツアー	(248,000) 200,000	勝山の資源とスポーツを融合したスポーツツーリズム。七里壁や大清水等のジオサイトを巡るノルディックウォークツアーを開催。勝山の食にもスポットを当て、スポーツ×観光×文化の持続可能な魅力ある事業を目指す。

計 400,000 円

【ジオパーク商品化事業】

発表 番号	団体名	事業名	(事業費総額) 補助申請額	事業の概要
10	合同会社 グループテック 【第1次申請】	ドジョウ養殖	(2,440,000) 200,000	休耕田を活用してドジョウの養殖場を整備し、その特産品（どじょうのからあげ等）を開発する。ホタルやゲンゴロウ等の生物多様性を保全し、古き良き日本の原風景を取り戻しながら白山平泉寺の持続可能な産業を促進する。
11	荒土町ふるさとづくり推進協議会 【第1次申請】	原木の有効活用 (炭焼き、キノコ栽培)	(381,000) 200,000	荒土町で古くから栄えてきた伝統産業である炭焼きを復活させ、炭の販売事業として発信していくこと、また余剰原木を利用したキノコ栽培に取り組み、地元小学生と町民と一緒に山の保全に取り組むとともに、荒土町の特産品の拡充を目指す。
12	北谷食産グループ 【第1次申請】	休耕田を利用して 雑穀の増産事業	(617,600) 200,000	休耕田を活用して北谷町で昔から作られてきた、キビ・粟等の雑穀を「北谷町の雑穀」として増産し、販売先を増やすことで勝山市の新たな特産品として市内外に売り出す。

計 600,000 円

**第3次募集後（申請額）総計 2,601,800 円**（予算額：6,000 千円）

※この資料は、各申請団体から提出された「勝山市わがまち魅力発散事業補助金交付申請書」の記載事項に基づき、勝山市が作成したものです。したがって、必ずしも各申請団体の考え方や意向を十分に表現できていない場合も考えられます。

令和2年度 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク魅力活用事業  
申請事業一覧

【ジオパークチャレンジ事業】

申請 番号	団体名	事業名	(事業費総額) 補助申請額	事業の概要
1	荒土ふるさと 大好きプロジェクト	荒土の魅力発信事業	(100,000) 100,000	• 荒土小学校の児童が、自分の生まれ育った地域の魅力となる地形や 景観、農産物や植生などを題材に、地域を学びまた、様々な形で発 信する活動を通じてふるさとへの愛着と誇りを育て、将来の勝山市 を担う人材を育成する。
2	杉の子ふるさと 発信隊	平泉寺の魅力発信！ 杉の子ふるさと発信隊！	(100,000) 100,000	• ジオサイトでもある「池ヶ原湿原」の保全活動やそこから刈り取っ たヨシで制作するストロー作り、また「平泉寺」でののぼり旗やオ リジナルPRグッズの製作等の活動を通じて、平泉寺の魅力を子供 達自身が発見し、ふるさとを愛する心を育むとともに、平泉寺の認 知度を向上させ、平泉寺を盛り上げる活動を展開する。

※この資料は、勝山市が作成したものです。必ずしも各申請団体の考え方や意向を十分に表現できていない場合も考えられます。予め  
ご了承ください。